



# 岸 真弓

MAYUMI KISHI

出身地 群馬県

## QUALIFICATION

- ・ 気象予報士
- ・ 防災士
- ・ 気象防災アドバイザー
- ・ 気象健康アドバイザー
- ・ 野菜ソムリエプロ
- ・ 國際中医薬膳師（薬膳の先生）

## HOBBY/SPECIALTY

- ・ 料理（暦や季節、天気に合わせた簡単薬膳料理）
- ・ 農園・スーパー巡り
- ・ 食べ歩き 食欲旺盛
- ・ 書道
- ・ SNS発信（XやInstagramなどSNS総フォロワー数2万超）

## EDUCATIONAL BACKGROUND

学習院大学文学部卒業

2005 気象予報士取得（登録番号5199）

## JOB CAREER

2005- 2013（福岡）

日本気象協会 九州支社

気象予測・解説業務につく。様々な気象観測データや資料などを解析、気象予報を行う。予報結果を活用した情報提供や解説。

（気象キャスター）

NHK北九州 2010- 2012

昼前の天気予報を担当

RKB毎日放送 2013- 2014

今日感テレビ 天気予報

RKB毎日放送 ラジオ 2007- 2018

あべちゃんトシ坊こりない2人『こりないお天気教室』15分ほどのコーナー担当など

2014- 2024（広島）

RCC中国放送

イマナマ 天気予報（ワイドから報道ニュース）

中継なども

ラジオの天気予報も（定時・臨時・防災特番など）

## 自己PR

大学時代に実家のある群馬から東京の大学まで、片道3時間かけて通学していました。天気が全く違い、恥ずかしい思いをしたのがきっかけで、気象予報士になりました。

気象会社で叩き上げで天気予報を学びました。

平穏時は、植物など季節の話を盛りこみながら楽しく、生活に役立つ情報を。台風や大雨の時はしっかりと的確に、防災情報を伝えします。

臨機応変さと尺管理は得意な方です。

親しみやすく普段から信頼される存在であるということが、災害時など防災を呼びかけ、皆の心を動かし命を救える、大切な要素だと思います。

全国に線状降水帯という言葉が広まった2014年の広島豪雨災害、2018年の西日本豪雨と立て続けに災害対応を経験し、その思いが強くなりました。

講演やイベントなど多数。司会者としても活躍。今年もフラワーフェスティバルステージ司会担当。